

拠出金名: 人間の安全保障基金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額				1,920,000千円	
国際機関等名		国際連合(人間の安全保障基金) (英文名称・略称) United Nations/Trust Fund for Human Security			
種 別		☒ 国連(事務局) ☐ 国連(基金・計画) ☐ 国連専門機関 ☐ その他			
所轄官庁担当局課名		外務省国際協力局多国間協力課			
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千 円)	レ ー ト	ODA率(%)
平成19年度	1,920,000	16,552		1米ドル = 116円	100
平成18年度	2,000,000	18,018		1米ドル = 111円	100
平成17年度	2,670,000	24,953		1米ドル = 107円	100
当該拠出金の目的・用途等		国連機関によるプロジェクトの実施			
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2007年のもの)				国際機関等の財政 (2007年度決算)(米ドル)	
	国 名	金額 (千米ドル)	拠出率(注1) (%)	当該年度の収入 16,601,724	
1位	日本	16,552	99.7	当該年度の支出 39,716,097	
2位	タイ	30	0.2	次年度への繰越(注2) 159,381,776	
3位	スロベニア	20	0.1	会計検査機関名	
4位				国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
5位				(現在の構成員の出身国: 南ア、仏、中)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
本基金は、我が国の主導により1999年3月に国連に設置されたもので、人間の安全保障の視点に立って、貧困、環境破壊、紛争、地雷、難民問題、麻薬、感染症等の人間の生存、生活、尊厳に対する多様な脅威に取り組む国連関係国際機関のプロジェクトを支援することを通じて人間の安全保障の考え方を具体的な活動に反映させていくことを目的としている。基金の運営は我が国を含むドナーと国連事務局人道問題調整部が行うが、最大のドナーである我が国の意見は最大限反映されている。 合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価 (1) 国連においては、2002年末の国連決議(57/300)に基づく事務合理化等の行財政改革の具体化を進めており、我が国としてもその方向性を支持している。 (2) 人間の安全保障基金については、我が国と国連事務局人道問題調整部との間で平素より緊密な連絡をとりつつ、適切かつ迅速な審査が行われるよう努めている。					

「拠出上位5カ国・地域・機関等」以下の項目については「国連平和維持活動支援強化等拠出金」の頁(20ページ)参照

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2) 2007年度決算時における本基金の残高となっている。